【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【公開番号】特開2018-99901(P2018-99901A)
【公開日】平成30年6月28日(2018.6.28)
【年通号数】公開・登録公報2018-024
【出願番号】特願2018-65646(P2018-65646)
【国際特許分類】
Ｂ２９Ｃ　49/22　(2006.01)
Ｂ２９Ｃ　49/06　(2006.01)
Ｂ２９Ｃ　63/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２９Ｃ　49/22
Ｂ２９Ｃ　49/06
Ｂ２９Ｃ　63/18

【手続補正書】
【提出日】平成30年10月26日(2018.10.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
容器本体と、当該容器本体の外側に設けられた別部材とからなる複合容器であって、
前記容器本体は、プラスチック材料製の容器で構成され、
前記別部材は、収縮部材から構成され、
前記容器本体および前記別部材は、ブロー成形により一体として膨張されており、
前記別部材は、前記容器本体の外面に、ブロー成形により前記容器本体および前記別部材が一体として膨張した状態で、密着されて設けられていることを特徴とする複合容器。
【請求項２】
前記収縮部材は、熱により収縮する部材であることを特徴とする請求項１記載の複合容器。
【請求項３】
前記容器本体は、口部と首部と肩部と胴部と底部とを有し、前記別部材は、前記口部を除く、前記首部、前記肩部、前記胴部および前記底部の全体を覆うように設けられていることを特徴とする請求項１又は２記載の複合容器。
【請求項４】
前記容器本体は、口部と首部と肩部と胴部と底部とを有し、前記別部材は、前記口部と前記首部を除き、前記肩部、前記胴部および前記底部の全体を覆うように設けられていることを特徴とする請求項１又は２記載の複合容器。
【請求項５】
前記別部材は、水平断面において周方向に繋ぎ目のない円形であることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか一項記載の複合容器。
【請求項６】
前記別部材の厚みは、５０μｍ～５００μｍであることを特徴とする請求項１乃至５のいずれか一項記載の複合容器。